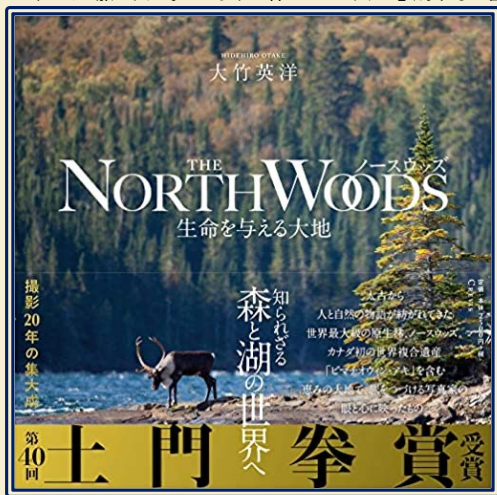




大竹英洋  
Otake Hidehiro

そして、  
ぼくは  
旅に出た。  
はじまりの森 ノースウッズ

『そして、ぼくは旅に出た。はじまりの森 ノースウッズ』(あすなろ書房)



大竹英洋

THE NORTH WOODS  
生命を与える大地

森と湖の世界へ

『ノースウッズ 生命を与える大地』(クレヴィス)

## 神戸市外国語大学公開講座

# 表現すること 本を出すということ

第40回 土門拳賞受賞!

講師：大竹 英洋 (写真家)

聞き手：松田 素子 (編集者・本学講師)

日時：2021年11月17日(水)

14:30 ~ 16:00

場所：ANCHOR KOBE (神戸三宮阪急ビル 15階)\*

(対象：本学学生・教職員、一般参加希望者は申込み必要。下記を御覧ください。)



講師：大竹 英洋 (おおたけ ひでひろ)

写真家。北米の湖水地方「ノースウッズ」をフィールドとする。米国の著名な写真家 Jim Brandenburg に弟子入りしようと北アメリカを訪れた体験を綴った『そして、ぼくは旅に出た。』(あすなろ書房、2017年、編集：松田素子)は、第7回梅棹忠夫 山と探検文学賞を受賞。2018年、日経ナショナル ジオグラフィック写真賞、ネイチャー部門最優秀賞受賞。写真集『ノースウッズ：生命を与える大地』(クレヴィス、2020年)は、2021年、国内でも有数の権威ある写真賞 第40回土門拳賞を受賞。NHK ワイルドライフ「カナダ ノースウッズ 生命あふれる原生林に行く」(2012年)は今年5月に再放送されオンデマンドで視聴可能に。Nippon.com でこれまでの軌跡を多言語連載中。最新刊に『もりはみている』(福音館書店)。

聞き手：松田 素子 (まつだ もとこ)

編集者、作家。雑誌「月刊MOE」(偕成社)の創刊メンバーとなり、同誌の編集長を務めた後1989年に退社。その後はフリーランスとして絵本を中心に活動。担当した作品は300冊以上。多くの絵本作家の誕生に編集者としてたちあい、詩人まど・みちおの画集なども手がける。自然やサイエンスの分野においても、企画編集、執筆者として活動。『ながいながい骨の旅』は第二回日本子どもの本研究会作品賞、絵本学会2018年「BOOK END」が選ぶ「次世代に残したい絵本」、2019年度児童福祉文化賞を受賞。ミキハウスの「宮沢賢治の絵本」シリーズの編集を手がけ、朗読会「見ル聞ク賢治」を神戸元町で定期的に開催した。本学授業「出版と編集」講師。



主催：神戸市外国語大学研究所 詳細問合せ：英米学科 難波江仁美 (hitomi@inst.kobe-cufs.ac.jp)  
対象：本学学生および教職員。一般参加：先着10名まで。メールでお申込みください。kouen@office.kobe-cufs.ac.jp  
オンライン視聴申込み：先着100名まで。以下のURLから登録してください。

<https://us06web.zoom.us/join/register/tZAsfu6vqzkqGtz9GMesc4QnHQfc8SO-FELh>

ONLINE 申込み QR コードはこちら⇒

\*\*\*\*\*

\*ANCHOR KOBE：阪急三宮直結阪急ビル15階。https://anchorkobe.com/ をご参照ください。

尚、まん延防止処置等適応の場合には一般参加人数を制限する場合があります。

